

特集 自力で自転車「元気になる」試乗会

「障害者自転車ニーズ調査検討委員会」が下妻市で実施

手足や腰、半身に障害を抱えた人が自力で買い物や病院に行く手段として、障害者に配慮した特殊な自転車が開発されている。パラリンピックで大活躍する障害者アスリート向けの機材はあっても、一般に利用できる自転車はなかなか見つからない。

特に、超高齢社会に突入した日本では、加齢による障害はもちろん、若年層にも現代病から来る障害が広がり、ロコモティブ・シンドローム（運動器症候群）と呼ばれる症例が増している。危なくなったら電動車いすに乗せようとする傾向が強いが、足腰が動くのにを使わなくなると、症状が進み、改善はおぼつかない。自力で自転車に乗り、店で商品を選び、お金を支払ってお釣りをもらう、という当たり前の日常生活の行為が、実は前向きに生きる意欲と症状の緩和、さらには回復につながるという専門家の報告もある。転倒しにくくふらつきを減らした自転車のニーズは今後高まると予想されている。

自転車乗りからすれば、ふらふらと遅い自転車が街を動



くのは正直なところ迷惑。だが、高齢社会での都市の新しい交通手段として注目されている面もあり、自転車活用のひとつの方向として、うまく棲み分けしていきたいものだ。

●堀田健一さんのチャレンジ

障害者自転車ニーズ調査事業は、(財)日本自転車普及協会が(財)JK Aの競輪の補助金で行ったもの。NPO自転車活用推進研究会は、事業委託を受けて、検討委員会を設置、検討の結果、障害者が使いそうな21台の自転車を集め、2月28日(日)茨城県下妻市の総合体育館を借り、38名の身体になんらかの障害があるモニターにお集まりいただき、試乗会を開催した。実際には、試乗車の内5台が、ハンディのある方には危険すぎるとして事務局で除外した。また、モニターのなかにはどうしても乗ることができず断念した方が3名おられた。

自転車は、近距離交通手段として広く日常生活に密着した乗り物であり、近年は地球温暖化問題がクローズアップされるなか、環境に優しい乗り物として注目を集め、健康志向が強まるなか、手軽な運動手段としての利用や、スポーツ面やファッション面での関心が高まり、自転車の走行空間整備に動きが見られるなど、自転車に対する社会の期待は高まりつつある。一方で、自転車を日常の足として利用したくとも、身体的な運動機能に障害を抱え、利用が制限されている層が存在するが、ハンディを補う機能や安全を確保する工夫がなされていないため、自転車を利用する道が閉ざされている。現状では不幸にして障害を抱えてしまうと、移動の自由を奪われ、とかく閉じこもりがちとなり、さらに障害を進行させてしまう悪循環に陥りがちである。単に移動するだけであれば、電力その他のエネルギーを利用する移動手段である「電動車いす」が有効。これに頼らざるを得ない障害者を除

外し、障害の度合いが「自立して一人で移動が可能な範囲」にある障害者へのサポートに限定して、乗れそうな自転車を捜した。

一般に市販されているものとしては、前後輪いずれかが2輪の3輪車がある。パナソニック・サイクルテック(株)の協力で電動アシスト付き(写真上)を試した。カーブをスムーズに切るため、前輪が後輪に対して左右にスイングする機能があるが、これをロックしてしまうと、下肢の不自由な方でも乗車可能だった。ただし、電動アシストを使っても片足だけで運転するのは難しかった。

ペダル付きのクランクを回転させるにはどうしても両足が必要だが、片足だけでも身体を突っ張るようにして踏み込むと前進できるように設計されたものがある。(写真下)

これは東京・足立区の堀田健一さんが1979年に開発した踏込式自転車である。もともとはホンダでスポーツカーづくりなどに携わっていた堀田さんが、独立して建築関係の運送業をやっていた昭和54年頃、息子さんが通っていた小学校が「自転車禁止」だった。



お知らせ: No 52でご紹介した「新潟市自転車利用環境計画」の全文は下記からダウンロードできます。

<http://www.city.niigata.jp/info/dosou/jitensha/>

3輪車なら良い、というので趣味でつくってみたのが始まりだったという。ペダルを踏み込むとチェーンを引っ張ってタイヤを回し、放すとチェーンがバネで戻る。普通の自転車にはない感覚が子どもたちに大人気だったが、見ていた足の不自由な婦人が、自分にもこれなら乗れそうだと仰いだ。生まれつき障害があり、自転車に乗るとのことなど考えずにいた方が、実際にやってみたら乗れた。

子どもたちは中学校では普通の自転車に乗るようになって、用済みになったので施設に差し上げようと新聞社に連絡したら、読売新聞が記事にした。何十件もの問い合わせがあったが、最初に電話してきた練馬区の養護施設に寄付した。そこでも障害のある子どもたちが乗ることができ、その模様がまた報道されると、障害を持つ方からつくってくれと要望されるようになった。最初は本業のかたわらつくっていたが、注文が多すぎてついに障害者向けの自転車づくりに専念することになった。約30年間で1400人くらいの方に1800台を提供してきた。なかには3歳頃に堀田さんの自転車を使い始め、サイズを買換えながら、ひとりで小学校、中学校、高校に行って、大学を卒業し、社会に出て活躍している人がいる。車いすで母親が付き切りでは自立できなかったかも知れない。自立できれば家族も救われる。本人も自分の力で未来を拓ける。

今回、実際に試乗することができた16台のうち、堀田さんの自転車は半数の8台を占めた。試乗車はすべて3輪または4輪である。子ども乗せ自転車としても話題をさらったランドウォーカー(株)のかかるが



も(写真右)シリーズや、同社のハンドルを回転させるだけでバックもできるニューケークル(写真左)も登場した。

また、この試乗会のためにオートクラフトIZUが製作したのは、右手だけでも漕げる大人用3輪車(写真右)で、外国製のレースにも使える手こぎ式自転車とは別の方向を模索した意欲作だ。だが、試乗したモニターの意見を子細に検討すると、この分野の研究はまだ始まったばかりである。さまざまに工夫し、配慮しているが、私たちが自転車に乗るのはまったく違う機能が求められていることがよくわかった。



●ドクター・リエッチも検討委員に

検討委員会は7名で構成されている。座長は溝端光雄首都大学東京大学院人間健康科学研究科客員教授、整形外科医の伊藤理枝子さんは、自転車雑誌ではおなじみのDr.リエッチ。今回は本業との関係もあり、試乗会を見る目も真剣そのもの。終了後にはいつもの明るい笑顔だった。香田泰子国立大学法人筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター(障害者基礎教育研究部)准教授、小鷹狩幸一(財)自転車産業振興協会総務部長、渋谷良二(財)日本自転車普及協会常務理事、鴛田典夫医療法人(社団)白峰会理事長、堀田健一・堀田製作所代表という陣容である。



今回、一部が開発が行われてきたさまざまな障害対応の自転車を集め、実際に障害を持つ人々の協力の下に、課題や改良の方向性を調査して、自転車の新たな活用の可能性を探ってみた。調査に当たっては、障害の原因によって区分することはせず、一人で運転して移動でき、

買い物や医療機関などへのアクセスが可能となる自転車はどんなイメージかを考えてみた。特に、加齢によるものや、治療の可能性を残している足腰の障害については、生活のための自転車利用を進めることによって、日常的に運動する機会を提供でき、症状のさらなる悪化を防止するだけでなく、症状を改善する効果も期待できる。楽しいだけの自転車ではなく、「活用」の幅広い可能性を追求することもNPO自転車活用推進研究会の使命のひとつではないかと思うが、どの



ようにお考えだろうか。会員各位には関連した情報、忌憚のないご意見を事務局までお寄せいただくようお願いしたい。

●元気になる自転車調査報告書は連休明けに印刷予定。ご希望の方は事務局まで送付先をメールでお知らせください。

チャリジェンヌが出版

3月、NPO自転車活用推進研究会の理事や会員も参加する「チャリジェンヌ」が、女性による、女性のためのスポーツ自転車入門書『自転車でもっとキレイ!もっとハッピー!バイシクル・ガール』を



PHP研究所から発売した。チャリジェンヌは青木陽子(ジャーナリスト・NPO自活研メンバー)、伊藤理枝子(整形外科医、特集参照)、絹代(サイクルライフナビゲーター・NPO自活研理事)、高橋まり子(ラジオディレクター)、益子直美(女子パレーも日本代表)、山崎美緒(サイクリスト・エコサイクルマイレージ登録参加者)で結成されたユニット。この本の出版前に解散し、現在は青木/伊藤のふたりで活動を続けている。本は男が読んでもおもしろい。

スポーツバイクブーム

(財)自転車産業振興協会が調べている自転車の種別販売台数を見ると、2006年以降、スポーツ車の割合が急伸していることがわかる。特に、06年をピークに、自転車全体の新生販売台数は下降傾向にあるなかで目立っている。このデータは全国の自転車店のなかから100店舗をモニターして調査しているもので、各メーカーの出荷台数や、輸入通関統計などから算出したものではない。実は、自転車の正確な統計はない。クルマと違って車検はないし、通販などでも購入が可能。プロでなくとも機械工作や溶接技術さえあれば製造でき、販売にも時に規制はない。そのため、わが国の保有台数も、2005年までは(社)自転車協会(約6890万台)と(財)自転車産業振興協会(約8660万台)と1800万台もの差があった。これは双方の推計のやり方の違いで生じるもので、どちらが正しいとも言えない。今は自転車協会の数字に統一されつつあるが、それにしても2000万台近い自転車はどこに消えたのだろうか?



伊豆ライドキャンプ (女性限定) とサイクリングリーダー (男女) 募集

NPO自転車活用推進研究会では、自転車のルール周知とマナー向上の啓発活動として、片山右京理事をリーダーとする「グッド・チャリズム宣言プロジェクト」を続けている。片山理事は昨年末の不幸な事故の後、盟友たちの冥福を祈って服喪しているが、F1シーズンの到来で全世界から復帰を望む声も高くなり、徐々に活動を再開している。プロジェクトでは、伊豆市の全面協力の下「グッド・チャリズム Beauty Ride Camp in 伊豆市」を2010年6月12日(土)～13日(日)の2日間、伊豆市内で女性向け(初級者～)の自転車イベントを行うこととなり、イベント2日目の13日(日)の走行距離約60km弱のサイクリングにおけるサイクリングリーダーのボランティアを募集する。

菊地豊・伊豆市長の熱意が発端となったこのイベントでは、伊豆市が主催となり、伊豆サイクルスポーツセンターのバックアップ、産経新聞社の後援を受けて、(株)トップツアーが運営とコーディネート、そしてサイクルライフプロデューサーの「こ〜ぢ」さん、絹代さんらを巻き込んで、NPO自転車活用推進研究会がサポートする。

【キャンプの参加案内】

グッド・チャリズム Beauty Ride Camp in 伊豆市

- 期日:2010年6月12日(土)から13日(日)
- 会場:日本サイクルスポーツセンター(静岡県伊豆市大野1826番地)
- 主催:伊豆市 ■後援:産経新聞社
- 協力:サイクルメッカ伊豆推進協議会
- 特別協力:財団法人日本サイクルスポーツセンター
- 旅行企画・実施:トップツアー株式会社

1日目:マナー・走り方講座、スキン・ケア・マッサージ講座、最新サイクリストウェアの展示など

2日目:ファンライド 56.2km 最大標高差328m 日本サイクルスポーツセンター⇒筏場新田(わさび田)⇒萬城の滝⇒天城湯ヶ島支所⇒伊豆市役所生いきプラザ

<参加応募要項>

- 募集人数:400名(最少催行人員200名)
- 参加資格:自転車に興味のある初心者からベテランまでの女性(未成年者は親権者の同意書が必要/15歳未満は親権者の同伴が必要)
- 参加費:15,000円(2日目昼食代、特別補償保険料)※宿泊費、2日目昼食以外の食事代、レンタサイクル、交通費(現地集合解散)は別途
- 応募締切:5月21日(金)定員になり次第締め切り
- 申し込み:公式ホームページURL <http://toptour.jp/sports/brc1/>
電話トップツアー(株)TEL 03-5766-0183(9:30~18:00/土日祝休)

【ボランティア募集概要】

■参加条件・一定のサイクリング歴があり、相応の技術と脚力と走行マナーを有し、自車で参加できる男女。選考結果は5月末日に連絡。

1. JCA(日本サイクリング協会)公認指導者
 2. JCF(日本自転車競技連盟)入賞経験競技実績を有する者
 3. 実業団登録者でTR・BR-1クラス
 4. 日本学生自転車連盟の登録者
 5. または1~4と同等クラスの実績、走行歴、又は指導経験のある者
- ・募集人員30名~60名程度(イベント参加者人数による)
・グループ分けされた初級女性サイクリスト6~7名に対して1名ずつリーダーを配置。前日(土曜)13:00に伊豆サイクルスポーツセンター集合。コースの下見あり。土曜の夜はCSC内サイテルに宿泊(1泊2食付6500円自己負担)

■参加謝礼は居住地にかかわらず一律一人13000円(昼食付)。交通費・宿泊費は自己負担

■応募締切5月21日(金) ■注意・雨天決行、荒天の場合は中止
※参加車両は道交法上、公道を走れる整備された自転車のみ。ノーブレーキピスト(前後片方のみも不可)、DHバー装着車は禁止。※保険加入(バンクや故障などは個人対応)

申込み・問い合わせはグッド・チャリズム宣言事務局 韓祐志(はんゆうじ)、狗飼豊(いぬかいゆたか)まで同報してください。

goodcharism@gmail.com(韓)、YUTAKA.INUKAI@hakuhoodo.co.jp(狗飼)

サイクリッシュ・ライフ

4/29(木・昭和の日)と5/16(日)に(社)自転車協会主催の自転車イベントが開催される。NPO自転車活用推進研究会は、理事をはじめ、自転車好きのタレントをコーディネートする予定。

■4/29は名古屋のTV塔下「OASYS21」銀河の広場
浅草キッドの玉袋筋太郎(13:30頃)、ドロンジョヌ恩田、ツーキニスト疋田(15時頃)、MCは絹代。

■5/16は東京・神宮絵画館前・特設ステージ
ドロンジョヌ恩田、ツーキニスト疋田(時間未定)、MCは絹代。
いずれも入場無料。雨天決行

■終了後、秘密のオフ会計画。問い合わせは事務局へ



交通基本法パブコメ5/7まで

政府は危機的な状況にある公共交通を維持・再生し、人々の移動を確保するとともに、人口減少、少子・高齢化の進展、地球温暖化対策等の諸課題にも対応するため、交通政策全般にかかわる課題、将来の交通体系のあるべき姿、交通にかかる基本的な法制のあり方等について、「交通基本法」の検討を行っている。4/7に中間整理が行われ、公表されているので、これに国民として意見をお寄せいただきたい。まだまだ、自転車への認識は低く、クルマ優先社会が続く前提で考えられており、縦割り行政の壁で総合的で合理的な将来の交通の姿が見えてきていない。ぜひ、下記サイトから中間整理を読んで、コメントを寄せていただきたい。

新政権下の新たな法律は、他の法案を見ても少々心配になる。連休を半日潰す価値のある大切なチャンスだ。

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM MSTDETAIL&id=155100108&Mode=0>

●月刊自転車DO!ではみなさまからの情報、ご意見、素朴な疑問など、記事のネタをお待ちしています。

佐藤宜秀の天網恢々

このコーナーは会員の佐藤宜秀さんがネットサーフィンで見つけた自転車関連の記事のリンク先をリスト化しています。【ご注意】天網恢々疎にして漏らさずという言葉がありますが、ご紹介したリンク先は漏れている場合や短期間で削除されてしまう場合があります。紙面でご紹介するのは編集部で取捨選択した一部です。情報メルマガをご希望の方は下記にアクセスして登録してください。

http://groups.yahoo.co.jp/group/bicycle_news/

【今回も前号の続きから掲載します。4月中旬に特集で現時点に追いつく予定です】

【国内地域ニュース】

【自転車利用マナー啓発活動の実施について（兵庫県明石市）】

<http://www.city.akashi.hyogo.jp/doboku/jitensyamana-doukei21.html>

【遊休資産再生事業とECO促進のコラボレーション】

<http://pressnet.biz/release/10744>

○ECO通STATIONのHP <http://eco.freedom.or.jp/>

【3人乗り自転車、高価で普及進まず 静岡】

<http://sankei.jp.msn.com/region/chubu/shizuoka/091117/szk0911170215001-n1.htm>

【自転車通勤にびったりな自転車って何だろう】

http://www.cycling-ex.com/2009/11/16_commuter.html

【産経抄】11月17日】

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/091117/stt0911170309001-n1.htm>

日曜日に自民党の谷垣総裁（日本サイクリング協会会長）が自転車で転倒したできごとをきっかけに書かれています。

【近くは歩こう 自転車乗るなら駐輪場！（大阪府）】

<http://www.city.osaka.lg.jp/fukushima/page/0000058073.html>

禁止区域内の放置自転車の3?5割が駅5分以内（400m）の人によるもの。

【川崎市の川崎駅東口社会実験 「自転車と歩行者の分離」】

<http://www.flickr.com/photos/42170255@N05/>

【eマガふくい（福井県メールマガジン）：健康づくり応援情報】

http://www2.pref.fukui.jp/melma/bnview.php?ft=1&melma_cod=4ebVbU113954553348&msgseq=msg1258089308M9

【3人乗り自転車を購入される方に補助金が交付されます（山形市）】

<http://www.city.yamagata.yamagata.jp/view.php?g=300200&s=300200005&n=43>

購入価格の1/2、最大3万円までの補助

【（こんな）自転車道なんていない】

<http://blog.jablaw.org/?eid=982011>

【自転車通行環境整備モデル（尼崎地区）県道西宮豊中線「自転車レーン」の運用開始について（兵庫）】

http://web.pref.hyogo.jp/press/press_s_hanshin_00000252.html

【高齢者の事故対策 自転車利用にヘルメットを（栃木）】

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/region/news/20090927/211491>

【岡山駅前の放置自転車一掃】

http://svr.sanyo.oni.co.jp/news_s/news/d/2009092610232985/

【観光客向けのレンタサイクル始める しなの鉄道・田中駅（長野）】

http://www.shinshu-liveon.jp/www/topics/node_129872

【大船渡市職員、脱マイカー通勤実施 当面は月1回ペース（岩手）】

http://www.tohkaishimpo.com/scripts/index_main.cgi?mode=kiji_zoom&cd=nws5000

【市内で最大規模の駐輪場完成 西明石駅（兵庫県明石市）】

<http://www.kobe-np.co.jp/news/touban/0002382716.shtml>

【駐輪場整備で放置自転車ゼロ間近（東京都江戸川区）】

<http://sankei.jp.msn.com/region/kanto/tokyo/090925/ky0909252116009-n1.htm>

<http://www.jfe-eng.co.jp/product/machinery/machinery5421.html>

【飯田市が自転車市民共同利用システム推進事業の開始を発表】

<http://local55.jp/local55/news/13099>

【様島県初のサイクリートレインも運行 自転車王国とくしま】

http://www.topics.or.jp/information/2009/09/2009_12538760584.html

○自転車王国とくしま HP <http://www.tokuspo.net/bicycle/index.html>

【あいちエコモビリティライフの日】

<http://www.city.komaki.aichi.jp/contents/00000661.html>

【ポロクルがsapporo55にやってきた（北海道）】

http://www.career-bank.co.jp/weblog/archives/2009/09/post_409.html

○自転車共同利用実験 poro-cle のHP <http://poro-cle.jp/>

【様々な輸行——近距離輸行、長距離バス、航空機などの利用】

<http://wiredvision.jp/blog/matsuura/200909/200909251440.html>

【県議会補正予算案上程 温暖化対策に自転車道も（埼玉）】

<http://sankei.jp.msn.com/region/kanto/saitama/090924/stm0909241910011-n1.htm>

【夜間に行う市民講座「ヨルカイギ」?「自転車の街」提唱のNPO ゲストに（秋田）】

<http://akita.keizai.biz/headline/750/>

【平松大阪市長が違法駐輪禁止を呼びかけ】

<http://namba.keizai.biz/headline/969/>

<http://namba.keizai.biz/photoflash/919/>

【海外各国ニュース】

【ブラジル・リオデジャネイロで乗り物競争、自転車がへりに勝利（英文・動画）】

http://www.treehugger.com/files/2009/09/amazing-bike-faster-than-helicopters-running-faster-than-car-in-sao-paulo.php?dctc=th_rss

道路の渋滞で悪名高いリオデジャネイロで夕方のラッシュ時に10kmの区間について競争を実施したところ、自転車（5台エントリーのうち速い2台）がプライベートヘリよりも早く到着、自動車は全ての自転車・ランナー・バス・スケーターに遅れを取ったとのこと。

【パリですっかり定着した自転車 修理はセーヌ河の上でゆったりと（仏）】

<http://jbpres.ismedia.jp/articles/-/1771>

【アイルランド・ダブリンのバイクシェア開始後1日で破壊される（英文）】

<http://www.herald.ie/national-news/city-news/free-bikes-scheme-is-hit-by-vandals-after-just-one-day-1885887.html>

初日は（延べ）1000人の利用があり、初日の2000契約を週末には9000契約まで伸ばす見通し、深夜に4台が破壊されても、順調との認識。

【英ロンドンの自転車イベント大盛況（英文）】

<http://www.cyclingweekly.co.uk/news/latest/397922/skyride-london-65-000-plus-cyclists-take-over-the-capital.html>

http://news.sky.com/skynews/Home/UK-News/London-Skyride-Thousands-Take-Part-In-Cycle-Event-Which-Saw-City-Streets-Closed-To-Vehicles/Article/200909315384955?ipos=UK_News_News_Your_Way_Regio_n_8&lid=NewsYourWay_ARTICLE_15384955_London_Skyride_Thousands_Taht

<http://www.guardian.co.uk/uk/gallery/2009/sep/21/skyride-boris-johnson-london-cycling>

ボリス・ジョンソン市長、宣伝役をしていた女優のケリー・ブルック女史、オリンピック金メダリストのクリス・ホイ氏なども含め6.5万人も参加。

【マレーシア・クアラルンプールラッシュ時のLRT禁止継続を表明（英文）】

<http://thenutgraph.com/article-4815.html>

○rapidKLの自転車利用に関する見解（英文）

<http://www.rapidkl.com.my/news/1-latest-news/144-policy>

【オランダ・ユトレヒトの自転車通勤風景（英文・動画）】

<http://hembrow.blogspot.com/2009/09/marks-commute-in-summer.html>

【米ロサンゼルスで今週自転車統計を実施（英文）】

<http://www.ladownowntownnews.com/articles/2009/09/18/news/doc4ab42ee68c296014473184.txt>

同種の統計ではデンマーク・コペンハーゲンのbicycle accountが有名ですが、本文中ではサンフランシスコ、フィラデルフィア、ポートランドが先行して実施している都市として紹介。

【自転車通勤が楽しくなる駐輪施設（アメリカ・動画）】

<http://wiredvision.jp/news/200909/2009091620.html>

○Bicycle Cellar（ロッカー・シャワー付駐輪場）

<http://www.thebicyclecellar.com/>

【来年の「自転車タクシー」導入を推進…ソウル】

<http://japanese.yonhapnews.co.kr/Locality/2009/09/17/3000000000AJ20090917004000882.HTML>

ソウル市ではすでに地元企業によるP B S（Public Bicycle System）が導入済みですが、この記事が真実なら現在多数開発されているバイクシェアシステムのうち、カナダ開発でロンドン・ボストンでも導入されるB I X Iを市として採用することになるようです。

【日曜日は自転車で公園へ＝聖市（サンパウロ市：人口1,100万人）に5キロの専用レーン＝初日指摘の問題にも対処（ブラジル）】

<http://www.nikkeishimbun.com.br/090904-22brasil.html>

【アルゼンチン・ブエノスアイレス自転車レーン9.2マイル整備中（英文）】

http://www.treehugger.com/files/2009/09/62-miles-of-separated-bike-lanes-for-buenos-aires-by-2011.php?dctc=th_rss

92マイル＝147km、うち15マイル（24km）は本年未までに整備、幅員2.5?3mの対面通行、緑石分離構造とのことです。

【アイルランドダブリンのバイクシェアは監視体制を強化（英文）】

<http://www.irishtimes.com/newspaper/ireland/2009/0912/1224254382571.html>

パリのヴェリブと同じJ C ドゥコー社が運営するダブリンのバイクシェアでは、設置箇所を人の目が行き届く中心部の40に限定、ステーションへの固定装置も改良、27人のガードマンで24時間監視体制を取り、破壊・盗難対策を図るとのことです。

【通勤は自転車に乗って？コペンハーゲンで見た朝の光景？（デンマーク）】

<http://sdaigo.cocolog-nifty.com/blog/2009/09/post-ebb7.html>

【メキシコシティ（メキシコ）2009年自転車普及のために1億ペソの予算】

<http://www.iclei.org/index.php?id=10380>

本文中にもありますが、1億ペソ＝約6.8億円です。

【J C ドゥコー社バイクシェアの累計貸出回数が1億回を突破（英文）】

<http://www.reuters.com/article/pressRelease/idUS164592+10-Sep-2009+BW20090910>

<http://www.jcdecaux.com/en/Newsroom/Archives/2009/100-million-self-service-bicycle-rentals-worldwide>

2003年のヴェンナ（オーストリア）でのサービス開始に始まり、リヨン、パリなど60都市でサービスを実施している同社のバイクシェアの貸出回数が1億回を突破したそうです。

○J C ドゥコー社のバイクシェアリングシステム「シクロシティ」

<http://www.jcdecaux.com/en/Innovation-Design/Cyclocity-R>